

脱炭素化に向け加速する電動化や水素関連動向を自社のビジネスチャンスにつなげるために
令和5年度 第1回 グリーン成長分野ニーズ・シーズ発信会

▶グリーン成長分野技術動向セミナー

『自動車以外の各種モビリティ・農業機械の電動化/水素関連分野の取組』

県では、県内企業のグリーン成長分野への新たな取組を支援するため、グリーン成長分野技術動向セミナーを開催します。
今回のセミナーでは、船舶や農業機械など自動車以外のモビリティの電動化動向や技術トレンド、課題、並びに水素関連の企業の具体的な取組、ニーズなどを情報発信します。新たなビジネスチャンスの獲得に向けて、ぜひご参加ください。

▶10/12(木) 13:00~16:30 参加無料 定員50名



- ◆ 会場 : **サン・ピーチOKAYAMA**
3Fピーチホール 岡山市北区駅前町2丁目3番31号 ☎ 086-225-0631(代)
- ◆ 申込 : 下記URLもしくはQRコードからお申込み下さい
- ◆ URL : https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/3018
- ◆ 2023年10月6日(金) 17:00まで ◆ 定員になり次第締め切らせていただきます

プログラム

13:10~14:10

会場

【車以外のモビリティにおける電動化動向と広がる事業機会】

株式会社野村総合研究所

グローバル製造業コンサルティング部 シニアコンサルタント 西 和哉 (にし かずや) 氏
プリンシパル 吉村 英亮 (よしむらえいすけ) 氏



西 和哉氏 吉村 英亮氏

世界各国によるカーボンニュートラル宣言に呼応して、自動車OEM各社はEVやFCVなどの電動車を積極的に市場投入する計画を立てています。
自動車以外の分野においても、二輪車・空モビなどで電動化が進展しており、旧来の駆動系サプライチェーンに大きな影響を与えようとしています。
本講演では、そのような変化を背景にどのような成長戦略が考えられるか、という点について特徴的な事例を挙げてご紹介します。

14:10~15:10

オンライン

【カーボンニュートラルに貢献する農業機械の電動化の現状と課題】

農研機構・農業機械研究部門

無人化農作業研究領域・小型電動ロボット技術グループ グループ長補佐
吉永 慶太 (よしなが けいた) 氏



吉永 慶太氏

2050年までに温室効果ガス排出を全体としてゼロにするカーボンニュートラルの実現に向け、みどりの食料システム戦略では、農業機械の電動化等による貢献を求めています。一方、既に普及の段階に入っている電気自動車(EV)と異なり、トラクタ等農業機械の電動化の実現には多くの課題が残されています。
本講演では、農業機械の電動化の現状と課題について解説するとともに、カーボンニュートラルを支える研究の取組についてご紹介をします。

15:10~15:25 休憩・名刺交換

15:25~16:25

会場

【加地テックのカーボンニュートラルへの取組】

株式会社加地テック

設計部開発課 課長 橋本 政典 (はしもと まさのり)氏



橋本 政典氏

加地テックは水素ステーション用超高圧水素圧縮機をはじめ、水素の製造、貯蔵、輸送にも圧縮機を供給しており、水素サプライチェーンの幅広い分野に貢献しています。水素圧縮機の技術開発を通じて、国のグリーンイノベーション基金事業に採択されている複数のプロジェクトに参画し、多くの企業と連携を深めております。本講演では、これらの取り組みについてご紹介をします。

事務局 : 公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部 研究開発支援課 担当:河原・橋元・愛甲

☎ : 086-286-9651 ☎ : green@optic.or.jp

主催 : 岡山県(委託先:公益財団法人岡山県産業振興財団)